



地域医療センター(臼田)のイメージ図

佐久病院の再構築は 地域の医療・暮らしを守る提案です!



基幹医療センターのイメージ図

JA長野厚生連
佐久総合病院

佐久病院の 再構築 Q&A

Q1 病気になったらどちらの病院へ行けばよいのですか?

A1 まずは臼田の地域医療センターで受診してください。

Q2 では基幹医療センターはどんな時に受診するのですか?

A2 主に病医院から紹介されて受診します。がん治療やお産、専門外来などを担当するのが基幹医療センターです。

Q3 救急の時はどうしたら良いのでしょうか。

A3 救急車による搬送は救急隊との連携により判断します。自分で行く場合は、臼田の地域医療センターでも対応します。

Q4 お医者さん、看護師さんが足りなくなる心配はありませんか?

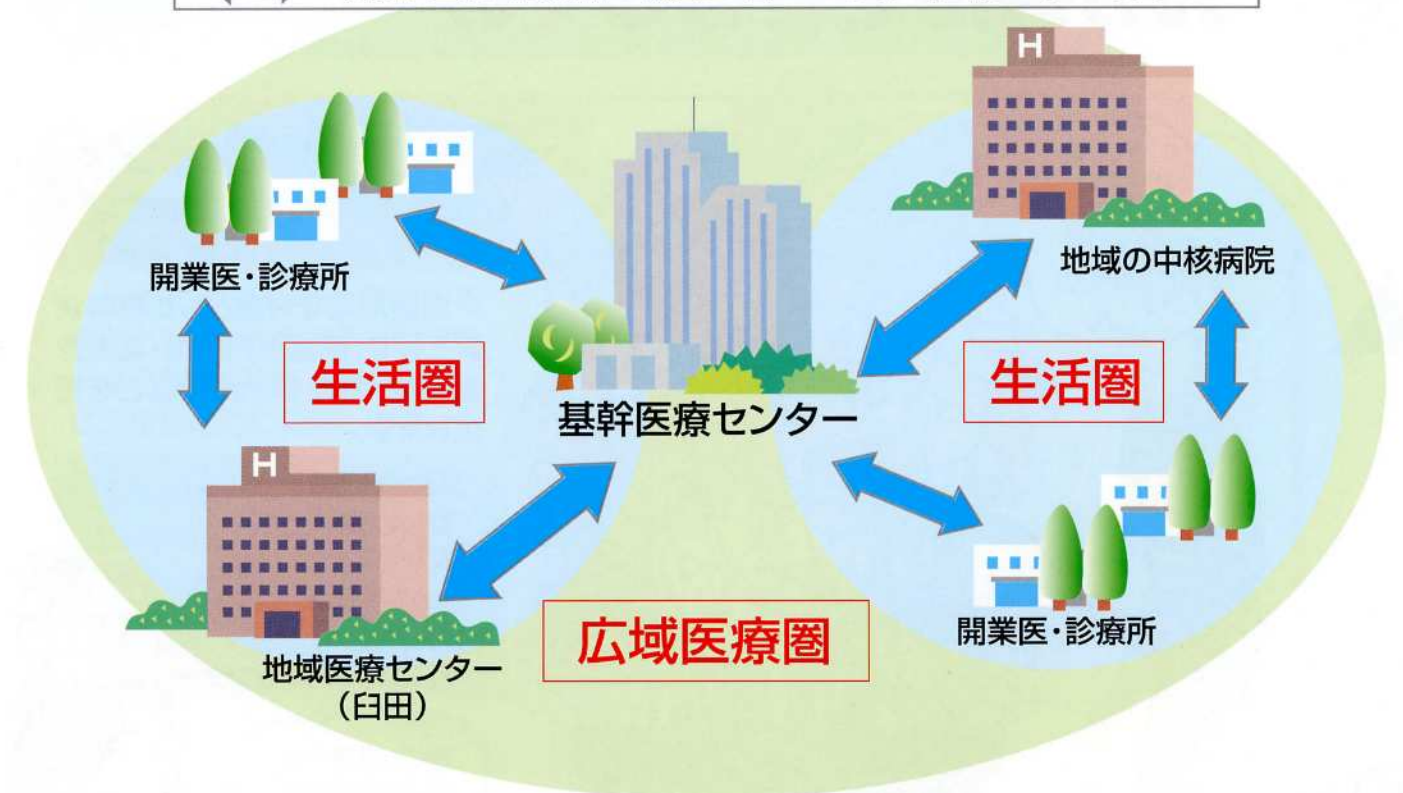
A4 今までは佐久病院で働きたいという人たちが全国各地から集っています。これを維持するには働きやすい快適な環境を整える必要があります。

Q5 臼田の地域医療センターが、年月を経て基幹医療センターに吸収されることはないですか?

A5 地域医療の拠点を築いた佐久市臼田から離れることはありません。

医療提供体制と連携のイメージ

病院・医院・診療所が協力し合って地域の医療を守る時代です。



ご意見・ご質問をお寄せください

佐久市臼田197番地 〒384-0301 佐久総合病院再構築事務室
TEL 0267-82-3131 FAX 0267-82-9638 E-mail saku-yui@valley.ne.jp

安心して暮らせる地域づくりをめざして

社会的背景

国の医療費抑制政策!!

医師・
看護師不足

病院経営の
悪化

今、地域の
医療が危ない!!

いま佐久病院が 果たしている役割

○広域では

- ・救命救急センター
- ・地域災害拠点病院
- ・周産期母子医療センター
- ・地域がん診療連携拠点病院
- ・臨床研修医研修指定病院 ほか

○生活圏では

- ・総合診療
- ・救急外来
- ・健康管理センター
- ・在宅医療（訪問診療・訪問看護） ほか

現状での問題点

- ・機能（役割）の混在により患者サービスの低下
- ・古くなり、狭い施設で療養環境が悪化
- ・駐車場がない（不便な河川敷駐車場）
- ・待ち時間が長い
- ・過重労働・職員ストレスの増加

佐久病院の現状



機能分化(役割分担)による再構築とは

病院機能の分化～再構築とは、単に現在の病院を切り分ける【分割】ではありません。たとえていえば、たくさんの種類の草花がぎっしりと大きく育った鉢を、その草花の性質を考えて整理し、2つの新しい鉢に植えかえることです。

現在、臼田の地域では本院を中心に様々な活動（医療・保健・福祉・介護など）が一ヶ所に詰め込まれています。そのためにそれぞれの本来の機能が十分に生かされず、その連携も難しくなっています。さらに、病院の敷地はすでに手狭であり、築40年を超える施設は物理的にも限界を超えています。

私たちは地域の皆さんと一緒にこの再構築を進めることによって、生きがいある暮らしが実現できるような地域づくりをめざします。

いま持っている力を

充分発揮できるしくみ

地域医療センター

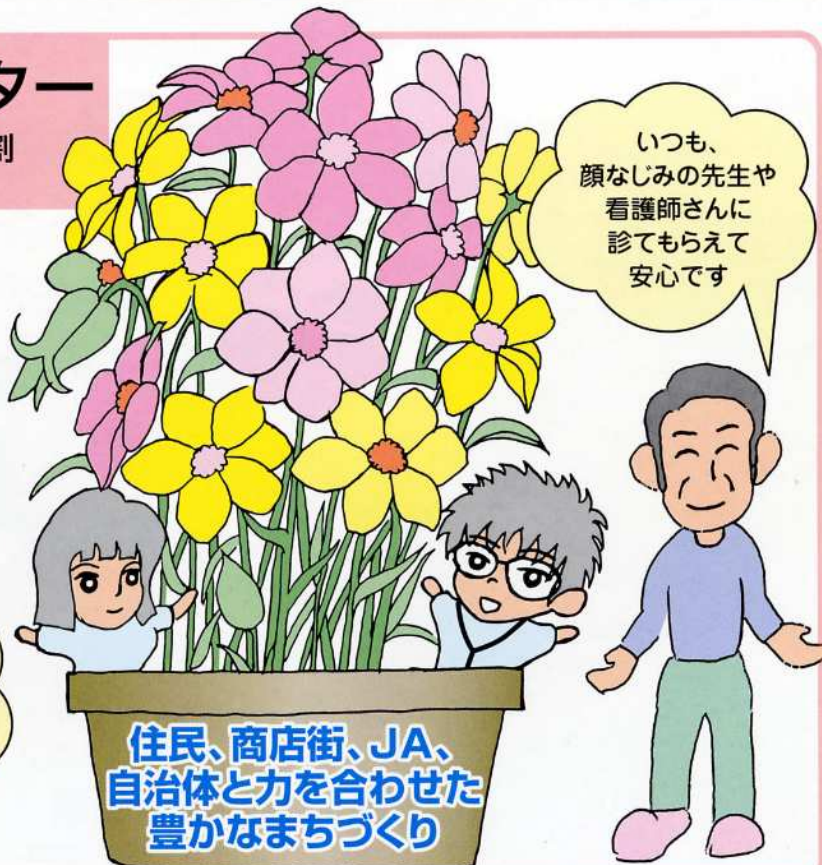
生活圏における市民病院的役割
（臼田）

地域に密着した顔の見える病院として、地域住民の生活を支え、医療・保健・福祉のサービスを包括的に提供します。

- 総合診療 ○救急外来
- 在宅医療・福祉 ○リハビリ
- 健康増進センター



身近に良い病院があつてとってもよかったね～



住民、商店街、JA、自治体と力を合わせた豊かなまちづくり



基幹医療センター

広域医療圏における基幹病院
（紹介患者を中心とした専門医療）

東信地域を対象とした基幹病院として、高度専門医療・高度診断機能・救命救急医療などを提供します。

- 高度診断センター
- 救命救急センター
- 専門医療
- 地域災害医療センター
- がん診療
- 周産期母子医療センター



難しい病気でも遠くの病院まで行かないで、この病院で診てもらえるんですね

